

形式試験成績書

型 録 番 号	3664E
製 品 名	引掛形コードコネクタボディ
電 気 用 品 安 全 法	_____
定 格	3P 60A 600V

試験項目	内 容	結 果	
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格	
絶縁抵抗試験	1000V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が 100MΩ 以上、開閉試験後が 5MΩ 以上のこと。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格	
耐電圧試験	500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 2200V、1 分間に耐えること。	合格	
温度上昇試験	開閉試験前後に 60A を通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は 40℃以下であること。	試験前	10.5K
		試験後	11.5K
開閉試験	試験品に 1.25 倍の電流 75A、600V、力率約 1 を通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
端子部強度試験 (トルク試験)	適用電線を圧着端子で接続し、2.5N・m のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじに破損等の異常が生じないこと。	合格	
外郭押圧試験	本体を厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
引張荷重試験	(a),(b)の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。 (a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。 (b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。	合格	
コード引止部 強度試験	コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。	合格	
振子自重落下試験	本体を 1m の高さから 3 回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な支障がないこと。	合格	
耐熱試験	80℃の恒温槽内に入れ、7 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。	合格	

(注)この試験は JIS C8303、JIS C8306 及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

No.5-4-12	作 成 年 月 日	'17 年 11 月 30 日	改 定 年 月 日	'19 年 3 月 8 日
-----------	-----------	-----------------	-----------	---------------